

No.111

2022

3月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
久保田 正 博
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

イルミネーションと 竹灯明の感動で 区民の絆 希望の灯



コロナ禍の中

感動のイルミネーション

恐れていた第六波新型コロナウイルスオミクロンが日本中にまん延し、長い我慢の毎日が続きます。そんな皆さんの心の癒しになればと願い、区民会館前樹齢五十年の大きな桜の木を一万個のLED電球で飾りました。

十二月十九日、イルミネーションと竹灯明の点灯式を開催しました。集まって下さった皆さんのカウントダウンの中、区民の絆を深め、希望の光になるようお願いを込めて点灯しました。

イベントでは、木遣り・喇叭保存会による演奏などで会場は大いに盛り上がりました。

十二月十九日から新年一月十六日まで毎晩点灯したイルミネーション、ご覧いただけたでしょうか。

写真提供 古木英男さん・大島 奏さん

区の情勢について

副区長 北沢文治

開け、今後の行事・会議も出来るか心配です。

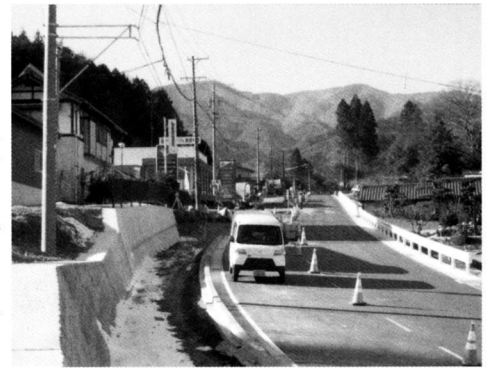
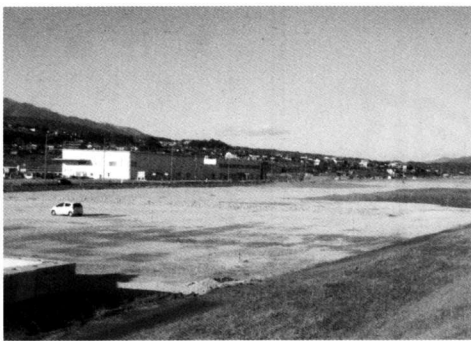
令和四年を迎え明けておめでとうございませう。昨年も新型コロナウイルス感染症拡大のため区の行事・会議などほとんど実施出来ない状況でした。

そんな中、皆様の暗い気持ちも少しでも和らげればと区民会館横、桜の木にイルミネーションの飾り付けを行い、二年参りの萩山神社参道には昨年続き竹灯明を灯し、コロナ感染症の鎮静を願いました。年明けからはオミクロン株の市中感染が急拡大、今年一年がどうなるのかと不安の幕が

区民会館周辺では、地盤沈下により一階女子トイレの下水管が破断し配管の修理工事、他のところにも沈下の影響がはじめています。

会館も大ホール以外はエアコンの設置が完了し、十二月には長年使ってきた印刷機を更新しました。

区内では町の工事になります。下市田河原の産業用地整備工事がリニアトンネル工事の発生土を使い造成工事が進んでいます。農免道路東側は今年度中、西側は今年九月の完成予定となっています。土砂の搬入が計画より遅れているようです。また県道市田停車場線ではJA高森支所上の歩道設置工事が年度内の完成を目指し行われています。続きのセブンイレブンの完成予定までは来年度中、フルーツライン沿いでは四区新井地籍に（株）シートックの新社屋が五



月末完成予定、少し南側の道路反対側牛牧地籍には「新みつば保育園」の新築工事と数年後には大きく景色が変わってきそうです。

地区計画の工事もすべて今年度中の完成にむけて進行中です。出砂原では消防一班詰所前、区有地のハナノキの剪定を一月に実施しました。

三月二十七日に予定している御柱祭は、大丸山から切り出された二本の柱が区民広場に安置され、本番を待っています。今後のコロナ感染症拡大が気になります。

今年も大変な一年になりそうですが、ご協力をお願い申し上げます。

竹灯明まつり・イルミネーション点灯 特別企画

会計 市沢元則

令和三年により地域コミュニティ、度、地域の活動等が自粛ムードの中、つなかりを深める画期的な企画、十二月十九日当日は感謝予防対策をしっかりとしました。

整え支館部員主催によるビックイイベント、イルミネーション点灯・竹灯明まつり。新型コロナウイルス感染症拡大により地域コミュニティ、活動等が自粛ムードの中、つなかりを深める画期的な企画、十二月十九日当日は感謝予防対策をしっかりとしました。

イルミネーション点灯後には、区内外からの見学者も多く、帳の下りたところには区民会館駐車場の竹灯明、世の中の平和と安寧穏やかな春であることを願い、敬虔な心で拝殿に向かう二年参りの善男善女の足元を幻想的な灯で包むことが出来たのではないかと思います。



竹灯明作りに協力された皆さん





十二月三十日、先の大祓祭にて撤去した大鳥居・拝殿・本殿の注連縄と大注連縄を新しく制作したもので飾り付けました。そして大晦日の夜十一時頃から、参道に並べられた区代議員の皆様が灯籠と赤い提灯の光の中を、威勢よく燃えるかがり火(消防署に届済)に照らされて、参拝の方々が次々と来訪され、神社からは当番会長の皆様と共に、お神酒(子供さんにはミカン)をふるまい、縁起物の販売を行いました。元旦は、八時三十分から

萩山神社 元旦祭

副総代長 下井 昭 廣

令和四年度、萩山郷土芸能保存会の幹事長を務めさせていただきます。林と申します。よろしく願いいたします。令和になり、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考えた、萩山神社の春祭りの行事のひとつとして区で選ばれた小学生三人が演じる松王・梅王・桜丸の兄弟が主君のあだを獅子頭に見立てて討ち果たすという勇壮な獅子舞が開催出来ていません。そんな中、令和二年度では保存会執行部による安養寺と萩山神社へ、獅子頭の奉納を行うことが出来ました。

萩山郷土芸能保存会

幹事長 林

栄 作

経験している人が、現在相談役をされている三人の方のみになっています。私を含め各区で選出していた地区幹事の方たちも今後について不安を感じております。しかし萩の郷の皆様に親しまれ、二百二十年あまりの歴史のある萩山神社の春祭りを長く継承していけるようになります。今後、新型コロナウイルスの感染が沈静化して以前のような盛大な春祭りが開催できるように今から準備を進めて参ります。



令和四年度、萩山郷土芸能保存会の幹事長を務めさせていただきます。林と申します。よろしく願いいたします。令和になり、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考えた、萩山神社の春祭りの行事のひとつとして区で選ばれた小学生三人が演じる松王・梅王・桜丸の兄弟が主君のあだを獅子頭に見立てて討ち果たすという勇壮な獅子舞が開催出来ていません。そんな中、令和二年度では保存会執行部による安養寺と萩山神社へ、獅子頭の奉納を行うことが出来ました。

幹事長 四区 林 栄作
副幹事長 二区 鎌倉 博
同 三区 三浦伊佐夫
会計幹事 四区 宮嶋則幸
副 同 二区 池野 学

令和四年度 幹事会役員

備品幹事 六区 北原 和
副 同 五区 小川 浩之
総務幹事 三区 帯刀 昇
同 五区 松原 隆志
同 一区 北沢 善克
同 六区 北原 哲也
獅子部
部長 五区 原 文夫
同 副 二区 宮入 正男
同 副 二区 市岡 義久
獅子部
部長 五区 竹村 進
同 副 三区 宮島 正樹
同 副 四区 木村 彰宏
同 副 会計 三区 仲平 豊実
同 副 会計 三区 仲平 豊実
獅子曳き部
幹事 一区 竹沢 秀樹
副幹事 四区 清水 伸彦
相談役 二区 塩沢 基裕
相談役 三区 佐藤 増一
相談役 一区 山本 智治
本会計 六区 細田 潔

退任あいさつ

前幹事長 山本智治

本年度、「萩山郷土芸能保存会」の幹事長を務めました山本です。

一昨年から新型コロナウイルスの影響で全国的に行事が「中止」になりました。本年度は、執行部で協議した結果、人数制限を設



けて「獅子頭の奉納」という形で行いました。それから昨年末から行っている獅子部と保育園児との

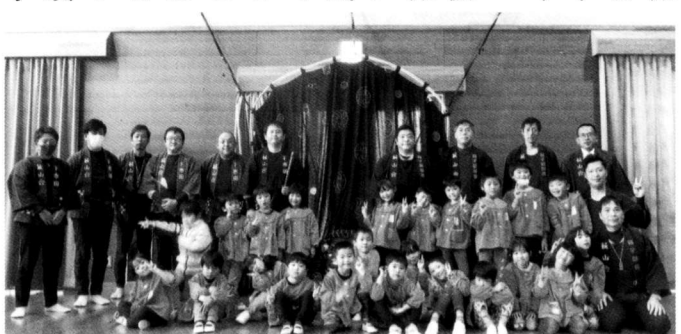
交流会も昨年に続いて二回目が開催できました。子供たちから「獅子舞大好き! またやりたい!」子供たちからパワーもいただけた。また区民の皆様と一緒にお祭りが出来る事を願っています。一年間ありがとうございました。

「下市田保育園児との獅子舞交流会」

獅子部副部長 木村彰宏

令和三年十二月一日に下市田保育園の皆さんと下市田萩山郷土芸能保存会獅子部で交流会を行いました。令和二年より実施しており、今回二回目です。

獅子頭の振り出し役の中澤さんは下市田保育園の保護者会長ということもあり、大変気合の入った舞を見せていただき、園児の皆さんにも「凄い!」かっこいい!」と言っていた。獅子に頭をくみまわす。獅子の母衣の中へ入り獅子頭から外のお友達の様子



大きな獅子にびっくり

天高く幸せ願い空高く
ほんやり各地区とんど焼き

一區筒井直紀

した。前日には、
近隣市町村にてコ

一月八日に小・中学生が門松集めをして、役員と保護者で御神木への幣束の取り付け、御神木の設置をして中学生が手伝い飾り付けをしました。

一月九日の朝六時に、中学三年生代表の四名が点火すると一気に燃え上がり、竹の破裂音が響く風情ある素晴らしい光景で

来て良かったです。

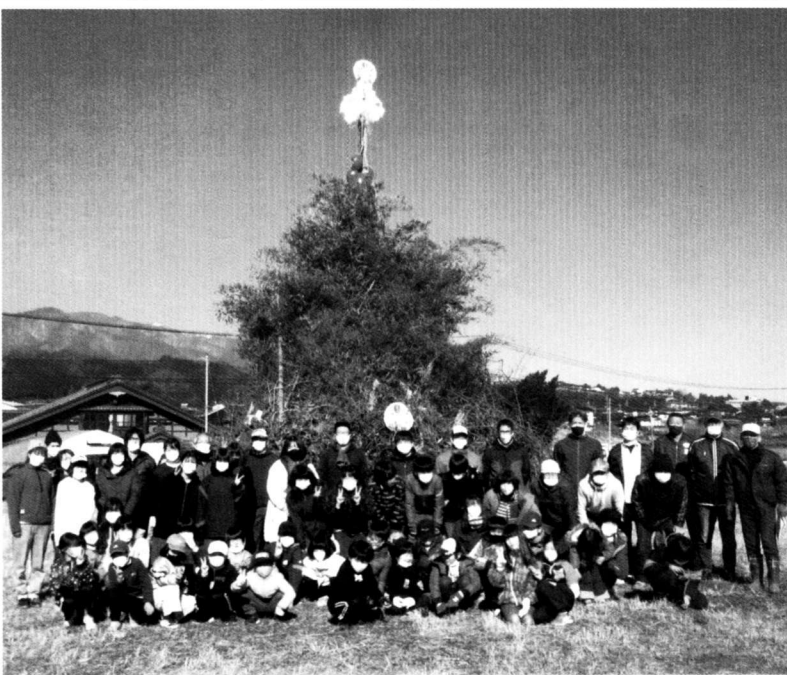


二区手塚浩司

二区では、恒例のどんど焼きを、河原の農業試験場跡地で行いました。

八日寒空の下、小・中学生やPTA・地域の皆さんの御協力により、今年も見事なほんやりが完成しました。

コロナ流行が心配され



三区 今村清明

てよかったなと思つた。

コロナの中、今年もど
んど焼きをすることになっ
た。オミクロンが猛威を
ふるっているなかの開催。
がどれだけ大変だと思い
知らされた。しかし、子
供達に伝統を伝えていか
なければならぬと思う。

できた。後は、中学生の子供達が火を点火すればどんどん焼きが始まる。点火がはじまり一気に火が燃え広がりはじめた。

いる間、準備が大変だったことなどが思い出された。

小学生の息子もすごいねと喜んで眺めていた。やつ



熱心におやす作り

絞り、保護者の協
力もあり行うこと
が出来ました。講

今年度唯一の行事でもある「おやす作り」を十二月二十五日にコロナ禍の中危ぶまれましたが、地区の方の蘊の提供と羽生講師の先生の熱意で、参加対象を五・六年生に

師の羽生先生の説明を聞き終わると、熱心に作り始めました。

講習を何回か受けている子供は巧みにどんどん作り、講師のポイントのアドバイスをもらいなが



五区 小川将太

下市田五区のどんど焼きについて、今年は中止するという決断を致しました。

り、急遽そういった判断をさせていただきます。中止について賛否両論いただきましたが、一月末

コロナも減少しており、直前まで行く方向で考えていましたが、オミクロン株といったウィルスの変異に年末年始の人の動きもあった為か、予定日二日前に飯田下伊那管内でも感染者が確認され、

の感染状況を考えると間違いではなかったと思っています。

写真は恐らく過去最少

来年は、通年通り行えることを心から祈っております。



らこつこつと一編み一編み一生懸命覚えながら巧みに編んでいました。なれてゐる子供さんは幾つも作っていました。

講習後、羽生講師から、

先生が作ったおやすをプレゼントされ、大事そうに持って帰ります。いいお正月が迎えられることでしょう。

六区 大島博之

には完成しました。
十一時半より六年
生が点火をし、幣束ま

コロナウイルス禍の最で勢いよく燃え上がりま
中開催があやぶまれたどした。

んど焼きですが、出砂原
地区では一月九日八時半
より、松飾りを生徒達が
回収して始まりました。
また、火が落ちついたところ
で、健康を願ひ各自でお
もちを焼き家に持ち帰ら
れました。

当日は天気も良く風も　コロナが早く終息しま
あまり強くなく十時半頃　すように…。



さあ御柱だ、 本見立て、伐採山出し挙行

御柱山出し

実行委員長 小川隆司

民氏子の皆様の参加はご遠慮願いました。

昨年十二月十二日の寒さ厳しい日曜日の午前八時、下市田区民会館に区の役員、神社氏子総代、代議員、公民館支館、芸能保存会、木遣り・喇叭、林務委員、実行委員が集まり、大丸山公園東へ御柱の山出しを行いました。今回の山出しは、新型コロナウイルスの影響を考え一般区



御柱に向けて

小島 利仁

私が高森へ越してきたのは十八年前。そしてその数年後、下市田御柱祭実行委員として、このお祭りに関わることになりました。この役を担ったのは、みな様ご承知の通り、私がたまたま寅年生

ませ皮むき・冠落とし・引き綱の穴あけ作業を終え、安置完了は午後五時頃となりました。今後は、三月二十七日の建御柱に向けていくつ

まだだったから。何も分らないまま、地域の先輩方のご指導や、出身は違えど同年

そして、萩山神社の境内に運ばれた二本の御神木がそびえ立ったときの感動は、今でも覚えていいます。あれから十二年、今回の御柱祭は、コロナ禍での規模縮小を余儀なくされていいます。みな様のご協力を、どうかよろしくお出しされた赤松の太木は、

下市田史談会の歩み

羽生 宏 敬

昭和三十年代に下市田史談会が発足し、六十四年余りたちます。歴史について好きな人たちが自主的に研修グループとして始まり、多い時には九十名の会員を数えたそうです。

江戸時代からの多くの古文書が放置されて貴重な資料が廃棄寸前となっていたものを解読し整理しながら学習を行ってきました。又、萩の郷文化祭りでは自分たちの歴史について調査研究したことを出展し発表して参りました。「史談会だより」はその時の活動状況と調査研究したものを大切に

ようこそ下市田へ

五区 清水紀臣

一昨年の十月に下市田五区に越して参りましたりアパートでは手狭と感清水と申します。よろしくお願ひします。

私は飯田市の出身ですが、結婚を機に高森町に転入し下市田にアパートを借りてしばらく住んでおりました。

そこで出会いお世話になった暖かい方々や、充実した高森町の社会福祉に惹きつけられて、本格

に惹きつけられて、本格

この度、自治会に参加



させて頂いて隣組や常会の皆様に懇切丁寧に地区のことを教えて頂き、地区の自然と人との関係の大切さを学びました。

①分館主催の特別企画、プロの芸人「ましゅ&K e i」の公演
②お助けマンによる久びさのあさぎりサロンの開催
③育成会主催のおやす作り講習会・ほんやり
④自治会主催による恒例の元旦の新年会等



当日は冷え込んだものの雲ひとつない快晴に恵まれ、まさにマラソン日和となりました。小さな子供さんから年配の方まで五十余名の皆さんの参加をいただくことができました。



開会式・準備運動の後、

地域の紹介

コロナ禍でも

笑顔の開催

二区自治会長

宮入正男

①におきま

今までは、当としては、小さい子供さんたり前のようにから年配の方の笑い声。行事・事業を計そして何より、久びさに画し、当たり前会ってお互いの声を掛けあのように実施さう笑顔が印象的でした。今後コロナという敵に警戒しつつ、各事業再開に向け、準備をしっかりと行こうと思っております。

振り返れば、丁度コロナやって行こうと思っております。

め、平穏な日常が戻り始めた昨年の秋以降、当自治会では、

四区第三十一回

『元旦マラソン・ウォーキング』

四区主事 玉置淳一

活センターを

一スタートの号砲とともに

昨年は新型コロナウイルスの影響により中止となった四区漸進会主催の「元旦マラソン」でした。

新年を迎えた令和四年元旦、年末からのオミクロン株の感染拡大が懸念され開催が危ぶまれましたが、参加者を四区在住者に限らせていただき、感染防止対策の徹底を図ることで実施することができました。

当日は冷え込んだものの雲ひとつない快晴に恵まれ、まさにマラソン日和となりました。小さな子供さんから年配の方まで五十余名の皆さんの参加をいただくことができました。

開会式・準備運動の後、十時に四区生活センターを

わたしの作文



ぼくの作文



わたしの好きなこと

小三上沼結菜（二区）

うになってしまった。し
から、どん けんはドキド
どんいろん キしたけど、

わたしは、年少のときからピアノをならっていただきます。楽しそうだったから自分からやりたいと思っ

な曲をひくことが楽しくなってきました。きょうはヤマハのグレードしけんをやりました。しけんす。

てやりはじめて六年目になります。さいしょは自分でかくふが読めなくてたいへんだったけど、だんだんと自分で読めるよ

をやるときいた時は、だいじょうぶか心配でした。しょけんえんそうとか、ばんそうづけとか、新しくやることもあったけど、先生がおしえてくれたので、自分もたくさん練習です。

これからもうもっと練習して、今よりもっと上手にひけるようにがんばりたいです。

わが家のペット

小五 森岡

智^{とも}
(三区)

ぼくの家には、オカメ ひなから育てました。ス
 インコのチョコがいます。プーンで温めた、あわ玉
 ぼくにとって、とって をあげました。だから、



「チヨコは人になれています。そして、チヨコはとてもさみしがり屋で人が近くにいないと、「ヒヤッヒヤッ」と鳴いて、探しまわります。そして、甘えん坊で、いつもかたに乗ってすごしています。最近では名前を覚えて、「チヨコちゃん、チヨコちゃん」と鳴くようになってきました。本当にかわいい、オカメインコです。ぼくは、ペットを飼って、家の中が、前よりも、明るくて、楽しくなりました。これから、大切な家族の一員として、育てたいと思います。」

区民会館大掃除

区民会館大掃除

十二月五日に令和三年丁寧に隅々まで掃除を行いました。皆さん手際良く短時間で終えることができました。

昨年引き続きコロナ禍ということもあり



編集後記

コロナ・デルタ株からオミクロン株に変化し三ができました。

年目を迎える今日、急速な感染者となり「まん延防止等重点措置実施」と行動制限がなされ、コロナ前の日常生活に戻るの
は見通しがつかない。

三月末、神社御柱祭を
実行委員会中心に準備さ
れていきます。無事に挙行
出来ることを祈るばかり
です。

本年度、区報に原稿提

二年続けての萩の郷夏 供頂いた皆様にお礼申し
祭り・ふるさと祭りが中 上げます。